

ウェザーニューズ、2017年桜開花傾向を全国7エリアのマップで発表
各地で例年並～やや遅れも、3/22に東京・福岡など5都市から順次開花の予想
～全国のお花見名所700カ所の開花日・満開日をアプリ「ウェザーニューズタッチ」で公開～

株式会社ウェザーニューズ(本社:千葉市美浜区、代表取締役社長:草開千仁)は桜の季節に向け、全国700カ所の桜の名所やエリアごとの桜開花傾向を発表しました。今シーズンのソメイヨシノの開花は、主要都市では3月22日に福岡(舞鶴公園)・熊本(熊本城)・高知(高知公園)・静岡(静岡浅間神社)・東京(靖国神社)の5都市から順次開花の見込みです。開花時期は、西～東日本では例年(過去5年平均)並～やや遅く、北日本では例年並～やや早い予想です。これは、3月にかけて天気が周期的に変化し、日照の少ない日や寒い日があり、4月は平年より暖かい日が多く、特に後半は晴天に恵まれる日が多いという気象条件によるものです。

本開花傾向は、2004年以降の13年間でのべ17万人の「さくらプロジェクト」参加者から寄せられた200万通以上の桜レポートと気象予測をもとに算出しています。全国のお花見名所700カ所の最新見解は、スマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」やウェブサイト「ウェザーニューズ」の『さくら Ch.』からご覧いただけます。なお、全国のつぼみ調査の結果を取り込んで予想する「第一回桜開花予想」は2月28日(火)に発表予定です。

本プレスリリースの素材のダウンロード	全国の名所700カ所の桜情報	
ウェブ版プレスリリース 『2017年桜開花傾向』 https://jp.weathernews.com/news/	スマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」 をダウンロード後、『さくら Ch.』にアクセス	ウェブサイト「ウェザーニューズ」 『さくら Ch.』 https://weathernews.jp/s/sakura/

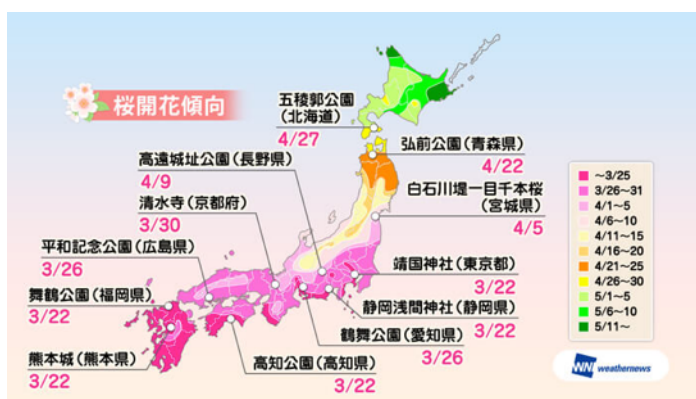
◆2017年桜開花傾向

<各地で例年並～やや遅れも、3月22日に東京・福岡など5都市から順次開花の予想>

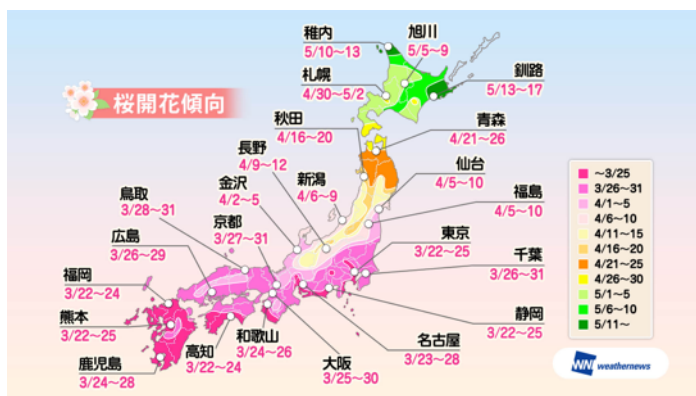
今シーズンのソメイヨシノの開花は、3月22日に福岡・熊本・高知・静岡・東京の5都市から順次開花の見通しです。西～東日本は、3月にかけて気温が平年並のため、桜のつぼみの生長は、例年と同様に順調に進むものとみられます。ただ、3月は天気が周期的に変化し、寒暖の変化も周期的となる見込みです。開花直前の時期に当たる3月下旬に、日照の少ない日や寒い日がある予想で、桜の開花は例年(過去5年平均)並かやや遅くなりそうです。

北日本は、3月は周期的な寒気の流れ込みを予想しており、つぼみの生長が足踏みする時期があるものの、4月に入ると平年より暖かい日が多くなり、特に4月後半は晴天に恵まれる日が多い見込みです。このため、桜の開花は例年並～やや早い予想です。

また、暖冬だった昨年と比べると、2～3月は気温が低い傾向のため、桜の開花は全国的に昨年より遅い



名所の開花傾向



主要都市の開花傾向

所が多い見通しです。

	北日本	東日本	西日本
開花時期	例年並～やや早い	例年並～やや遅い	例年並～やや遅い
開花に影響する時期の 気温傾向	3月：平年よりやや低い 4月：平年より高い	2～3月：平年並だが、 開花間近に低い日も	2～3月：平年並だが、 開花間近に低い日も

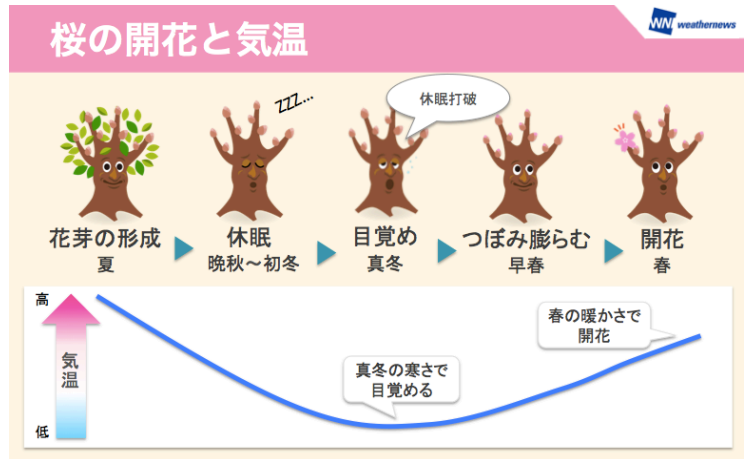
＜今冬の寒さで、休眠打破は十分＞

桜の花芽（生長すると花になる芽）は気温の高い夏から秋にかけて作られ、冬になると休眠して一旦生長が止まります。その後、真冬に一定期間、厳しい寒さにさらされると、低温によって花芽が休眠から目覚め（休眠打破）、開花に向けて再び生長を始めます。桜の開花には、春の暖かさだけでなく、冬の寒さも必要です。

西～東日本は、1月上旬まで暖かい日が多かったものの、1～2週間ほどの周期で寒暖の変化がありました。11月初めや下旬（11月下旬の

寒さは主に関東）には寒い日があり、1月中旬や下旬には寒波が襲来しました。このため、休眠打破は、やや遅かった可能性はあるものの、順調に完了していると考えられます。

北日本は、晩秋～初冬に寒暖の変化が大きく気温の高い日も多かったものの、早い時期（11月初め）から冷え込む日が多くなりました。このため、順調に休眠打破が完了していると思われる。



◆名所の桜開花傾向

以下の表は、全国 700 カ所の名所から都道府県ごとに 1 カ所（北海道と東京は 2 カ所）をピックアップしたものです。全国の名所 700 カ所の開花傾向は、スマホアプリ「ウェザーニュースタッチ」やインターネットサイト「ウェザーニューズ」の『さくら Ch.』からご覧いただけます。

エリア	都道府県	スポット名	開花日 (1 輪)	満開 開始日	昨年の 開花日	例年の 開花日
北海道	北海道	五稜郭公園	4/27	5/1	4/24	4/28
		二十間道路桜並木(エゾヤマザクラ)	5/4	5/7	4/30	5/4
東北	青森	弘前公園	4/22	4/27	4/18	4/22
	岩手	北上展勝地	4/17	4/23	4/12	4/17
	宮城	白石川堤一目千本桜	4/5	4/12	4/1	4/7
	秋田	桧木内川堤のソメイヨシノ	4/23	4/28	4/20	4/25
	山形	霞城公園	4/11	4/17	4/6	4/14
	福島	開成山公園	4/8	4/14	4/4	4/8

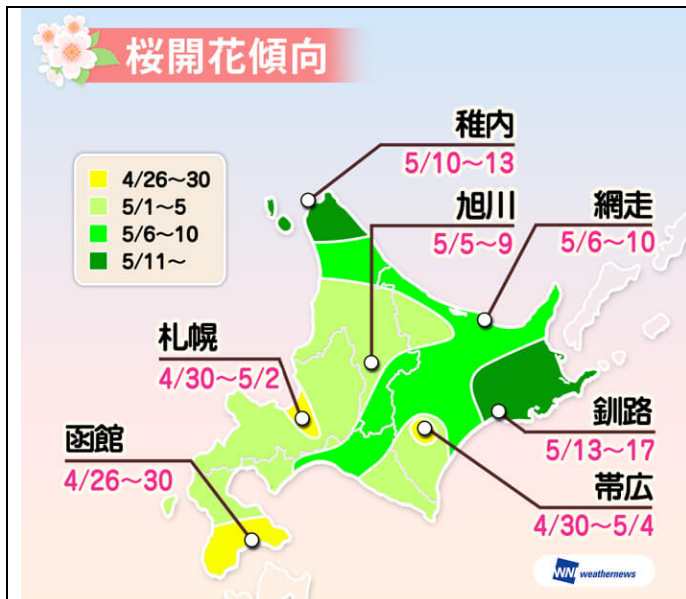
関東	茨城	平和通り	3/31	4/6	3/29	3/29
	栃木	八幡山公園	3/29	4/3	3/30	3/31
	群馬	前橋公園	3/28	4/3	3/23	3/27
	埼玉	幸手権現堂桜堤(県営権現堂公園)	3/27	4/2	3/25	3/27
	千葉	千葉公園	3/26	4/2	3/20	3/25
	東京	上野恩賜公園	3/23	3/30	3/21	3/24
		靖国神社	3/22	3/29	3/21	3/23
神奈川	三溪園	3/24	3/31	3/23	3/24	
中部	山梨	大法師公園	3/27	4/3	3/25	3/27
	新潟	新潟県立鳥屋野潟公園	4/7	4/13	4/3	4/7
	富山	松川公園	4/1	4/8	3/28	4/1
	石川	特別名勝兼六園	4/5	4/12	3/31	4/2
	福井	足羽山公園	4/2	4/10	3/28	4/2
	長野	高遠城址公園(タカトオコヒガンザクラ)	4/9	4/14	4/3	4/6
	岐阜	新境川堤	3/28	4/3	3/22	3/26
	静岡	駿府城公園	3/24	3/31	3/25	3/23
	愛知	鶴舞公園	3/26	4/2	3/25	3/25
	三重	津借楽公園	3/27	4/3	3/28	3/28
近畿	滋賀	彦根城	4/2	4/8	3/29	4/1
	京都	清水寺	3/30	4/6	3/25	3/29
	大阪	大阪城公園	3/27	4/3	3/23	3/26
	兵庫	姫路城	3/28	4/4	3/24	3/28
	奈良	郡山城跡	3/28	4/3	3/24	3/27
	和歌山	和歌山城	3/25	4/1	3/23	3/25
中国・四国	鳥取	打吹公園	3/29	4/5	3/26	3/29
	島根	松江城山公園	3/28	4/4	3/23	3/28
	岡山	岡山後楽園	3/26	4/2	3/22	3/27
	広島	平和記念公園	3/26	4/2	3/24	3/25
	山口	香山公園	3/27	4/3	3/24	3/25
	徳島	眉山公園	3/29	4/4	3/23	3/26
	香川	特別名勝栗林公園	3/28	4/4	3/26	3/26
	愛媛	松山城山公園	3/28	4/4	3/24	3/25
	高知	高知公園	3/22	3/29	3/24	3/20
九州	福岡	舞鶴公園	3/22	3/30	3/18	3/20
	佐賀	神野公園	3/23	3/31	3/23	3/22
	長崎	立山公園	3/25	4/2	3/23	3/22
	熊本	熊本城	3/22	3/30	3/20	3/20
	大分	平和市民公園	3/24	3/31	3/24	3/23
	宮崎	西都原古墳群	3/23	3/30	3/26	3/21
	鹿児島	磯山	3/26	4/3	3/29	3/24

※本プレスリリースにおける例年の開花日は、2012～2016年の過去5年の平均で算出しています。

◆全国の主要都市の開花時期(ソメイヨシノ) ※北海道はエゾヤマザクラやチシマザクラなどソメイヨシノ以外も含む

		今年の開花予想時期	昨年開花時期
北海道	函館市	4/26～4/30	4/22～4/24
	札幌市	4/30～5/2	4/25～4/26
	旭川市	5/5～5/9	5/3～5/4
	稚内市	5/10～5/13	5/11～5/13
	帯広市	4/30～5/4	4/30～5/3
	釧路市	5/13～5/17	5/10～5/12
	網走市	5/6～5/10	5/5～5/7
東北	青森市	4/21～4/26	4/17～4/19
	盛岡市	4/14～4/18	4/9～4/11
	秋田市	4/16～4/20	4/14～4/16
	山形市	4/11～4/15	4/5～4/7
	仙台市	4/5～4/10	3/30～4/4
	福島市	4/5～4/10	3/30～4/2
中部 (日本海側)	新潟市	4/6～4/9	4/3～4/5
	長野市	4/9～4/12	4/3～4/5
	富山市	4/1～4/5	3/28～3/30
	金沢市	4/2～4/5	3/30～4/2
	福井市	3/31～4/3	3/27～3/28
関東	宇都宮市	3/27～3/31	3/28～3/30
	前橋市	3/28～4/1	3/23～3/26
	水戸市	3/28～4/1	3/28～3/29
	東京 23 区	3/22～3/25	3/19～3/27
	横浜市	3/23～3/27	3/22～3/25
	千葉市	3/26～3/31	3/20～3/30
	さいたま市	3/25～3/29	3/22～3/25
中部 (太平洋側)	甲府市	3/24～3/30	3/20～3/23
	静岡市	3/22～3/25	3/24～3/27
	岐阜市	3/24～3/29	3/20～3/28
	名古屋市	3/23～3/28	3/19～3/25
	津市	3/27～3/30	3/28～3/31
近畿	大阪市	3/25～3/30	3/23～3/30
	京都市	3/27～3/31	3/23～3/30
	奈良市	3/27～3/31	3/23～3/25
	和歌山市	3/24～3/26	3/22～3/25
	神戸市	3/26～3/29	3/25～3/30
	大津市	3/30～4/2	3/28～3/30
中国	鳥取市	3/28～3/31	3/23～3/28
	岡山市	3/26～3/29	3/22～3/28
	松江市	3/28～3/31	3/23～3/25
	広島市	3/26～3/29	3/21～3/24
	山口市	3/26～3/28	3/23～3/25
四国	高知市	3/22～3/24	3/24～3/25
	松山市	3/26～3/28	3/23～3/24
	高松市	3/26～3/30	3/23～3/26
	徳島市	3/26～3/30	3/23～3/30
九州	福岡市	3/22～3/24	3/18～3/24
	佐賀市	3/23～3/25	3/22～3/24
	長崎市	3/23～3/25	3/22～3/23
	大分市	3/25～3/27	3/24～3/28
	熊本市	3/22～3/25	3/20～3/22
	宮崎市	3/24～3/27	3/24～3/26
	鹿児島市	3/24～3/28	3/23～3/30

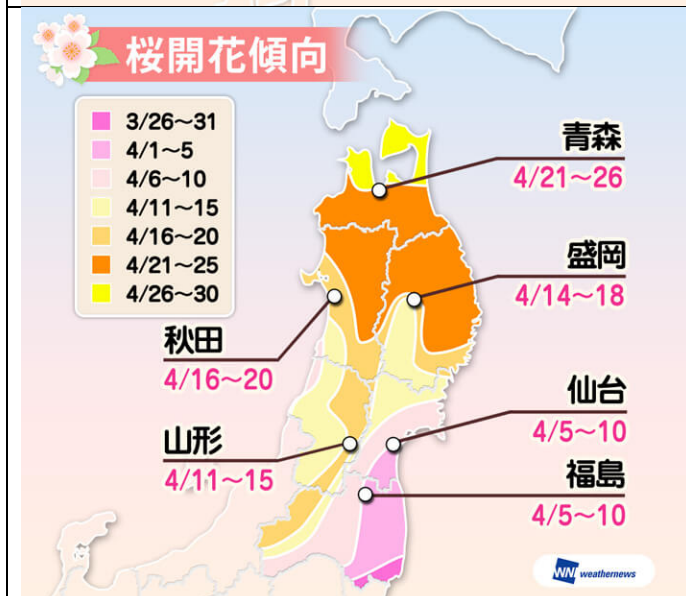
◆各エリアの桜開花傾向



開花前線は4月26日頃、道南に上陸！

北海道は、3月までたびたび寒気が流れ込み、周期的に寒さに見舞われるため、平年より寒い日が多く、つぼみの生長はゆっくりとしたペースになりそうです。4月に入ると天気は周期的に変化し、寒かったり日差しが足りない時期があったりしますが、平年より暖かい日が多くなるため、生長がスピードアップします。このため、桜の開花はほぼ例年並となりそうです。

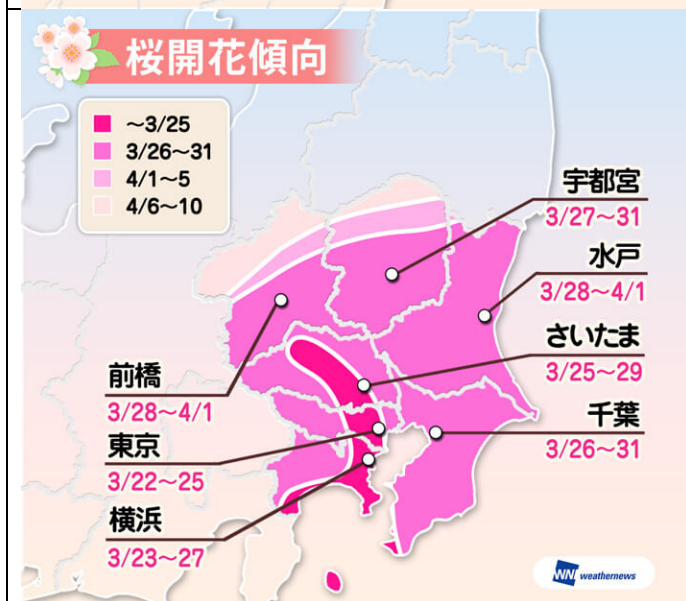
開花前線は、4月26日頃に津軽海峡を渡り、北海道に上陸します。道内は松前公園から開花が始まり、開花前線は道南を北上。札幌市は4月末頃から咲き始め、GW終盤から見頃となりそうです。その後、5月中旬にかけて、道北や道東エリアへと桜の開花が広がっていきます。5月は平年より暖かい日が多い見込みで、ポカポカ陽気の中でお花見を楽しめそうです。



東北南部の開花は4月初めにスタート！

東北は、3月までたびたび寒気が流れ込み、周期的に寒さに見舞われるため、平年より寒い日が多く、つぼみの生長はゆっくりとしたペースになりそうです。4月は周期的に天気に変化するものの、平年より暖かい日が多くなり、後半ほど晴れる日も多くなるため、生長がスピードアップします。このため、桜の開花は例年並～やや早めとなりそうです。

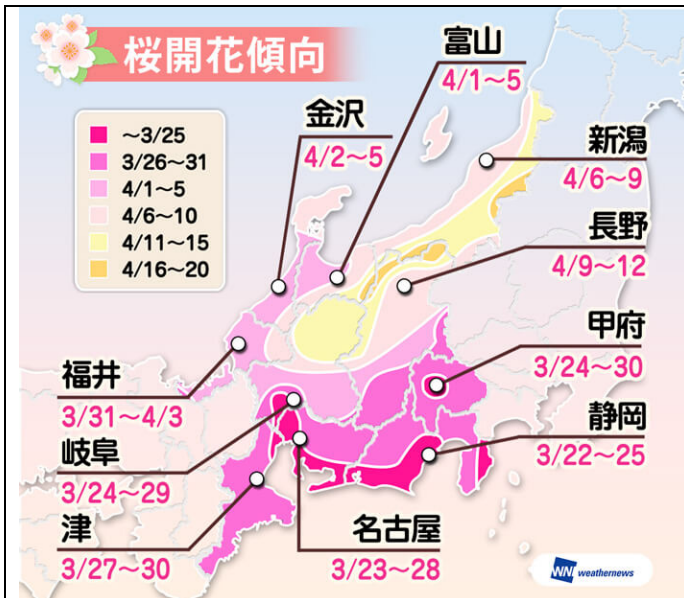
4月3日開花予想の宮城県白石市の益岡公園をはじめ、4月上旬に宮城県南部や福島県浜通り・中通りから開花が始まり、開花前線はゆっくり北上していきます。東北南部の早い所では4月10日前後から見頃となり、東北北部は4月下旬にお花見を楽しめる所が多くなりそうです。弘前公園は4月22日に開花の見込みで、GW初めが見頃となりそうです。



東京が開花一番乗り！お花見は3月末から

関東は、冬の前半まで暖かい日が多かったものの、11月下旬に初雪となるなどの寒さもあったことから休眠打破は十分に行われたと考えられます。また、3月まで気温は平年並で、だんだんと暖かい日が増えていくため、つぼみの生長は順調に進み、例年並の時期に桜の開花が始まる見込みです。

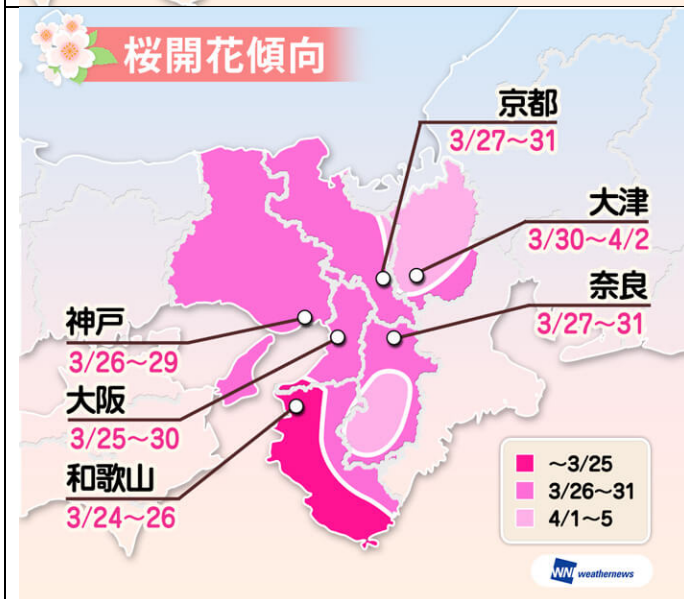
3月22日開花予想の靖国神社をはじめ、3月下旬は東京都内で順次開花が始まり、4月初めにかけて関東南部から関東北部へと開花エリアが広がっていきます。関東南部は3月末から4月初めにかけてお花見を楽しめ、関東北部は入学式や始業式の頃に見頃を迎える所が多くなりそうです。



静岡県から開花スタート、北陸は4月から

中部は、冬の前半まで暖かい日が多かったものの、1月中旬からたびたび寒波に見舞われていることから、休眠打破は十分に行われたと考えられます。また、3月までは周期的に寒気が流れ込むため、北陸など日本海側ほど平年よりやや寒い日が多いものの、東海など太平洋側エリアほど平年並の気温で、だんだんと暖かい日が増えていく見込みです。このため、つぼみの生長は足踏みとスピードアップを繰り返し、桜の開花は例年並～やや遅めとなりそうです。

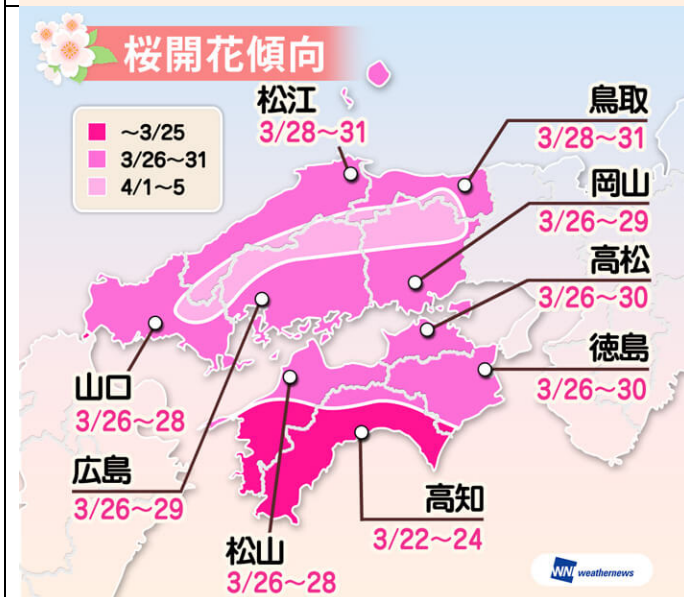
3月22日に静岡県を皮切りに開花が始まり、4月中旬にかけて、太平洋側から日本海側や標高の高いエリアへと開花が進んでいきます。東海は4月初め頃までお花見を楽しめる所が多く、北陸や甲信は入学式の頃から咲き始めて4月中旬に見頃を迎える所が多くなりそうです。



和歌山県から開花！京都の見頃は4月初め

近畿は、冬の前半まで暖かい日が多かったものの、1月中旬からたびたび寒波に見舞われていることから、休眠打破は時期がやや遅れた可能性はあるものの、十分に行われたと考えられます。また、3月まで気温は平年並で、だんだんと暖かい日が増えていくため、つぼみの生長は順調に進む見込みです。ただ、3月の天気は周期的に変化し、日差しの足りない時期や寒暖の変化が大きい時期もある予想で、桜の開花時期は、例年並～やや遅めとなりそうです。

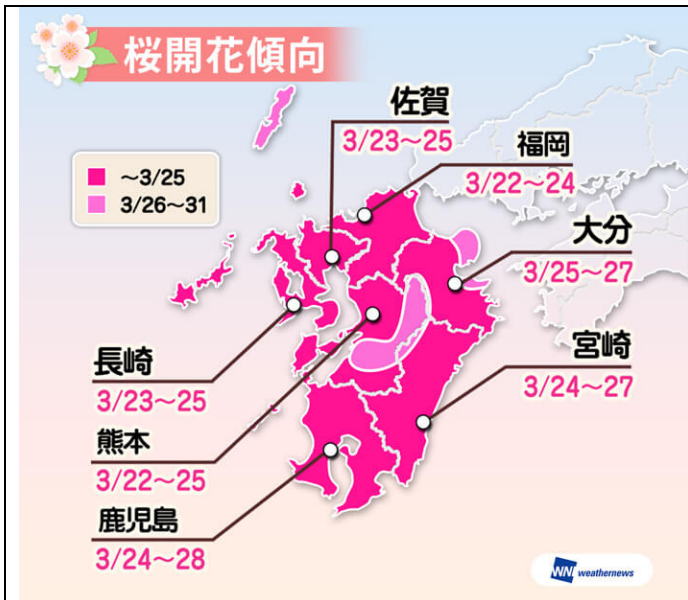
和歌山県の早い所では3月20日過ぎに開花が始まり、3月中旬に京阪神エリアでも咲き始め、4月上旬にかけて近畿北部や標高の高いエリアへ広がっていきます。京都市の桜は4月初めに見頃を迎え、4月2週目の週末(8~9日)頃は桜吹雪が楽しめる所もありそうです。



最早は高知！大雪の山陰も例年並に開花

中国・四国は、冬の前半まで暖かい日が多かったものの、1月中旬からたびたび寒波に見舞われていることから、休眠打破は時期がやや遅れた可能性はあるものの、十分に行われたと考えられます。また、3月まで気温は平年並で、だんだんと暖かい日が増えていくため、つぼみの生長は順調に進む見込みです。ただ、3月の天気は周期的に変化し、日差しの足りない時期や寒暖の変化が大きい時期もある予想で、桜の開花時期は例年並～やや遅めとなりそうです。

3月20日頃に、温暖な高知県や愛媛県から開花が始まり、3月中旬に中国エリアまで広がっていきます。4月に入ると中国山地の標高の高い所でも咲き始める見込みです。この冬、大雪に見舞われた鳥取県や島根県も3月末頃には咲き始め、入学式の頃には見頃を迎える所が多くなりそうです。



北部・南部一斉開花！お花見は3月末から

九州は、冬の前半まで暖かい日が多かったものの、1月中旬からたびたび寒波に見舞われていることから、休眠打破は時期がやや遅れた可能性はあるものの、十分に行われたと考えられます。また、3月まで気温は平年並で、だんだんと暖かい日が増えていくため、つぼみの生長は順調に進む見込みです。ただ、3月の天気は周期的に変化し、日差し不足の時期や寒暖の変化が大きい時期もある予想で、桜の開花時期は、例年並～やや遅めとなりそうです。

3月20日頃に福岡県や熊本県、鹿児島県など、九州北部からも南部からも咲き始め、3月下旬に一気に開花エリアが広がっていきます。福岡市の舞鶴公園をはじめ、3月末から4月初めに見頃を迎える所が多くなります。昨年春に地震の大きな被害を受けた熊本城も、3月末には満開の桜に彩られそうです。

◆参考：ウェザーニュースの桜開花日の定義

・1本の木の開花日

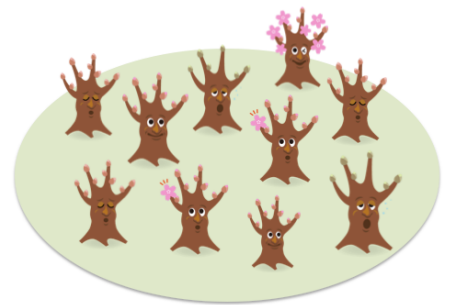
木に“1輪以上”の花が初めて咲いた日を開花日と定義しています。



・名所や主要都市の開花日

同じ敷地や地域の桜でも、樹齢や生育環境によって桜の開花日は1本1本異なります。ウェザーニュースでは、敷地内に複数の木がある名所の開花日は、“敷地内の桜の開花(1輪)がピークを迎える日”と定義しており、施設管理者などの判断を基準としています。

また、身近な桜の開花日をより感覚に合った形でお伝えするため、各主要都市の開花日は、エリアを代表するある1本の木の開花日ではなく、“エリア全体の桜が1輪開花のピークを迎える時期”として発表しています。



・例年の開花日

例年の開花日は、2012～2016年の過去5年の平均で算出しています。近年の桜の開花日が早まる傾向を反映したためです。なお、例年の開花日と予想開花日の差が、±2日の場合は「例年並」、±3～4日は「やや早い」・「やや遅い」、±5日以上は「早い」・「遅い」と表記しています。

・満開開始日

8分咲き以上となった日を満開開始日と定義しています。

◆ウェザーニュースの開花傾向と開花予想

ウェザーニュースでは、これまでに「さくらプロジェクト」に寄せられた200万通以上の桜のリポートおよび全国700カ所の桜の名所への独自取材をして得られた実況データを統計的に分析し、今シーズンの実況気温・予想気温のデータをもとに

<p>Step1 マイ桜をリポート</p>	<p>Step2 リポート&気象データ解析</p>	<p>Step3 桜開花予想発表アラーム配信</p>
<p>桜モニターはお気に入りの桜を決めて、つぼみから開花・満開・散るまで見守り、リポートする</p>	<p>ウェザーニュースにて、全国の桜リポートと、気象データを合わせて解析する</p>	<p>桜開花予想を発表したり、見頃や桜吹雪の時期を登録者にお知らせするなどサービスに反映される</p>

予測した開花日を、「開花傾向」として発表しています。

なお、今シーズンの「つぼみ調査」の結果を取り入れて予測する「第一回桜開花予想」は2月28日(火)発表予定で、2回目以降も毎週火曜日に発表していく予定です。

(1) 桜レポートの分析

ウェザーニューズでは、全国各地の一般の方(ウェザーリポーター)と「つぼみ」の段階から桜の生長を見守り、「開花」「満開」「桜吹雪」「葉桜」の過程を共に観察する取り組み「さくらプロジェクト」を2004年以降、毎年実施しています。2016年の参加者は約1万人にのぼり、当社には昨年までの13年間にのべ約17万人の参加者から寄せられた200万通以上の桜レポートが蓄積されています。

今回の「開花傾向」は、これらの桜レポートを地点ごとに細分化して分析し、1本1本の木に対してピンポイントに傾向の予測を算出して発表しています。

なお、今シーズンの「さくらプロジェクト」にて「つぼみ調査」実施後は、全国各地から届くつぼみの生長状況のレポートを取り入れて予測を行い、「開花予想」として発表していきます。



(2) 全国700カ所の桜の名所への取材データ

ウェザーニューズでは、全国の桜の名所に電話などで独自に取材を行い、桜のつぼみの生長状況や開花状況を調査しています。取材で得られる調査結果も統計的に分析し、開花予想に反映しています。

(3) 近年の統計データを分析

桜の開花予想を算出する際、過去の統計は分析の基本データとなります。通常、桜の開花予想には過去30~50年程度の長期間のデータを使用しますが、昨今の平均気温の上昇傾向により、長期の統計データでは、正確な開花予想の算出が難しくなってきました。ウェザーニューズでは気温が上昇傾向にある過去20年の統計データを基本データとして使用し、各地点の開花予想を算出しています。また、近年の急激な温暖化を考慮するために過去10年の統計データも参考にして分析を行っています。

(4) 最新の気象データをもとに気温の推移と開花予想を算出

桜の開花には、前年からの気温が大きく関係します。桜の順調な開花には、つぼみの生長を促す春の暖かさに加え、つぼみが休眠打破するために、前年の秋から冬にかけての寒さも必要です。また、開花のタイミングは3月の気温に大きく影響されます。3月の気温が高く、春の訪れが早いほど桜のつぼみの生長は促進され、開花が早まる傾向にあります。一方、開花直前の時期に寒の戻りがあると、寒さが強まった日数だけ開花日が遅れることがあります。寒の戻りによる開花の遅れは、開花時期直前のつぼみ調査や独自週間予報等から予測に反映しています。また、全国3,000カ所に設置している気象観測システム「WITHセンサー」の観測データも加味して予測を行っています。